

# 仙台西多賀病院 地域医療連携室だより

## vol.60

### 地域医療連携室からのご挨拶

地域医療連携室長 高橋 俊明



みなさま、こんにちは。新型コロナウイルス感染第6波が少し改善しつつあるかというときに新年度を迎えました。このまま収束していくとよいのですが、リバウンドの見方さえ出てきていて先が見通せません。当院の診療は設置されている、筋・神経、重症心身障害、股関節、脊椎脊髄疾患、認知症、脊椎内視鏡、パーキンソン病センターから分かるようにきわめて専門的な分野で成り立っています。これらの患者さまはみな感染症に対し非常に脆弱なため、病院として簡単に感染症を診ますというようにならず、現在の社会情勢のなかで当院としても歯がゆさを感じています。しかしその分当院の使命としてこれらの領域はなんとしても維持しなければと考え頑張っております。

これらの領域の患者さんでいきなり当院にコンタクトをとれる人は少ないと思います。まず一般的な診療からの紹介、また専門的な診療後の継続などで皆様との連携が重要となります。当、地域医療連携室はその窓口となっています。室長の私が言うとおこがましいのですが、当室は当院の中でも優秀な部署の一つと自負しています。

新年度は診療報酬改定の時期でありいろいろと考え方を変えていく必要があります。お互いにより一層よい関係を築けるよう今後も業務改善などを進めながらお役に立っていく所存です。当院の体制もいろいろと変えていく必要があるかと思われます。その際にはこの連携室だよりなどを利用しご連絡していきます。今年度も当院および地域医療連携室、またこの地域連携室だよりをよろしくお願いいたします。

# 着任のご挨拶

①職名 氏名 ②専門領域 ③認定医・専門医 ④ひとこと



- ①小児科医師 **湊川 真理**  
 ②臨床遺伝（遺伝性疾患全般）、先天異常  
 ③臨床遺伝専門医、小児科専門医  
 ④遺伝外来と重心病棟管理を担当させていただきます。これまで遺伝性疾患全般、家族性腫瘍、先天異常等に対して遺伝カウンセリング・遺伝学的診断・定期診察による健康管理等を行ってきました。患者様とご家族に寄り添い診療して参ります。よろしくお願い致します。



①職名 氏名 ②前任地 ③ひとこと



- ①看護部長 **大竹 恵美子**  
 ②弘前病院  
 ③この度、弘前病院より配置換えで参りました。2003年～2011年まで看護師長として勤務させていただきました。建物も新しくなり、職員も増え、病院が発展している姿に喜びを感じております。院長先生のもと「よい医療を安全に、心をこめて」の実現に向けて看護部一丸となって努力して参ります。よろしくお願い致します。



- ①副看護部長 **青 志織**  
 ②仙台医療センター  
 ③この度、新任副看護部長として異動して参りました。初めての施設、初めての職務となりますが、患者さんの為、スタッフの皆さんとともに、笑顔で頑張っていきます。よろしくお願い致します。



- ①地域医療連携係長 **堀籠 ゆき**  
 ②弘前病院  
 ③令和4年4月より地域医療連携係長に着任しました。超高齢化社会による継続医療が必要な状況下で患者さんとそのご家族が安心した生活が送れるよう病院の特殊性を生かし地域病院・診療所との連携を一層進めていけるよう努力していきたいと思っております。



- ①看護師長 **山本 剛一**  
 ②宮城病院  
 ③この度、新中央3階病棟 看護師長に着任しました。異動前は宮城病院の重症心身障害児（者）病棟で副看護師長として勤務していました。全てが初めてのことで、何かとご迷惑をおかけすることがあると思いますが、誠心誠意努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

**①看護師長 熊澤 泰章****②山形病院**

③はじめまして、熊澤 泰章です。国立病院機構は、「西新潟中央病院」「山形病院」と働き、仙台西多賀病院で3つめの病院となります。地元は山形県の天童市なので、仙台には何度か来た事がありますが、おすすめの場所、物、等ありましたら是非教えてください!!早く仕事に慣れていこうと思います! よろしくおねがいします!!

**①臨床検査技師長 湯田 智子****②いわき病院**

③いわき病院から異動して参りました。仙台西多賀病院の一員として、より良い検査を提供出来るよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**①理学療法士長 澤地 浩二****②宮城病院**

③4年前まで在籍しておりましたが、この度は職場長として参りましたので、リハビリテーション科をまとめ、Dr.及びコメディカルとの橋渡しの役割もありますので、よく話を聞いて、しっかりと相手に伝えるように、日頃から意識していこうと思います。リハビリテーション科及び、病院のお力添えになれる様に頑張ります。

**①副診療放射線技師長 安田 香織****②仙台医療センター**

③9年ぶりに戻って来ました。9年前とは違い放射線科は新しい建物になり、そして最新の核医学装置も導入されました。早く新しい環境に慣れ、地域の皆様により良い医療を安全に提供できるよう努めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

**①企画課長 菊地 正子****②北海道医療センター**

③仙台西多賀病院に初めて勤務させていただくことになりました。病院理念の「良い医療を安全に、心をこめて」が継続して実現できるよう取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

**①経営企画室長 佐藤 秀幸****②弘前病院**

③弘前病院より異動して参りました。当院での勤務は初めてとなりますが、1日でも早く病院の戦力となれるよう精進いたしますので、よろしくお願いいたします。

# 34名の新人看護師が仲間入りしました

看護部は令和4年4月1日、新たに34名の新人看護師を迎え、新しいスタートを切りました。笑顔がまぶしい初々しい34名です。皆さん、応援よろしくお祈りします。

今年度の新人看護師研修は、感染対策・換気に十分注意しながら、小グループでの技術研修を実施しました。写真は、技術研修風景です。各部署の経験豊かな副看護師長を中心に、講義や技術指導を行いました。経管栄養、食事介助、吸引、移乗などについて患者体験をし、患者さんの安全・安楽を考えながら実施できるよう指導・助言を行いました。

新人看護師ひとりひとりが、「良い医療を安全に、心をこめて」「安心と満足していただける確かな看護」を実践でき、看護のやりがいと楽しさを感じることができるよう、仙台西多賀病院全職員で支えていきたいと思っております。



# 認定看護師の紹介

## 感染管理認定看護師 櫻井 幸子

まず初めに、認定看護師とはどんな看護師なのか説明をしたいと思います。認定看護師とは看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める600時間以上の認定看護師教育を修め、認定看護師認定審査に合格することで取得できる資格です。審査合格後は認定看護師としての活動と自己研鑽の実績を積み、5年ごとに資格を更新しています。2019年7月現在、20,960人の認定看護師が全国で活動しています。活動内容としては患者・家族によりよい看護を提供できるよう、認定看護分野ごとの専門性を発揮しながら認定看護師の3つの役割である「実践・指導・相談」を果たして、看護の質の向上に努めています。

さて、ここまでは認定看護師についての説明を致しましたが、ここからは当院で活躍する3分野3名の認定看護師について紹介したいと思います。当院は、認知症疾患医療センターとしての役割には欠かせない「認知症看護認定看護師」。また、筋・神経、重症心身障害医療、パーキンソン病 センターとしての役割には欠かせない「摂食嚥下障害看護認定看護師」。そして、院内に関わる全ての人をあらゆる感染から守るためには欠かせない「感染管理認定看護師」が活動しています。

それぞれ、専門的な治療や看護が必要な患者・家族に対して最適な看護は何か、認定看護分野の専門知識に基づき判断し、実践しております。また他の看護師に対し、自らが手本となり専門知識や看護技術などを指導し水準の高い看護を行えるように働きかけたり、看護の現場で直面する問題や疑問の相談に乗り、改善策を導き出せるよう認定看護分野の専門知識に基づき支援しています。そして、同時に院内の多職種連携を大切にするため「人と人を繋ぐ役割」であることも忘れずに活動しています。尚、活動は院内のみにとどまらず、院外での活動として地域の方や、近隣施設の方に対しての「実践・指導・相談」もさせて頂いております。私たち認定看護師が力になれることがあれば、ご協力させていただきますので遠慮なくご相談ください。今後ともよろしくお願いいたします。



